

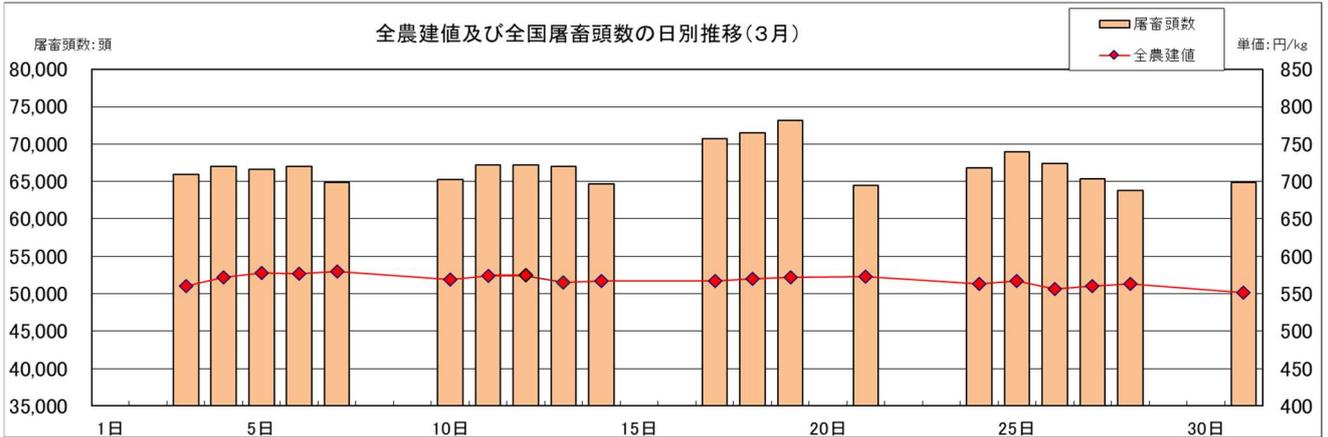
# 肉豚インフォメーション (3月)

## ●3月の動向

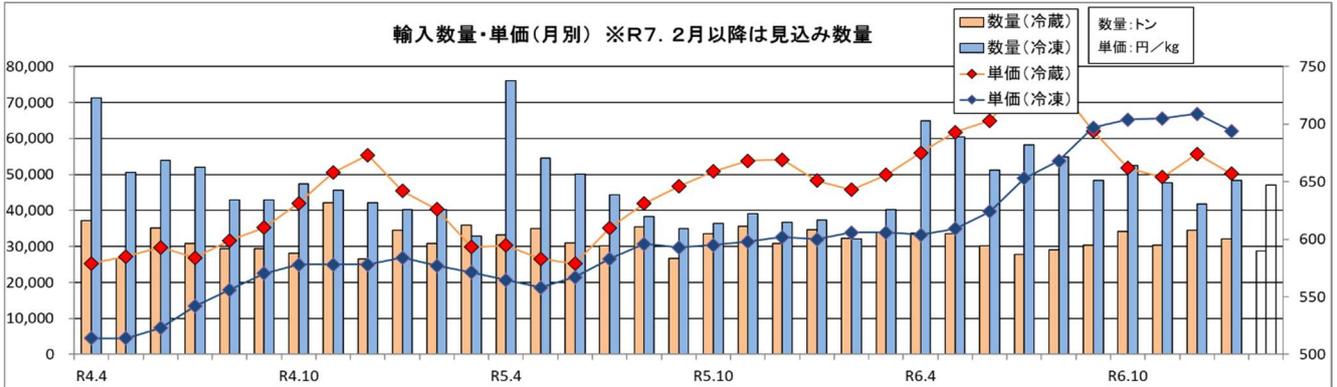
2025年3月(税抜)	2024年3月(税抜)
568円/kg (60円高)	508円/kg

※全農建値

3月は、春休みの行楽やイベント需要の増加などのあり、比較的堅調な荷動きであった。相場は600円代(税込)で底堅く推移した。

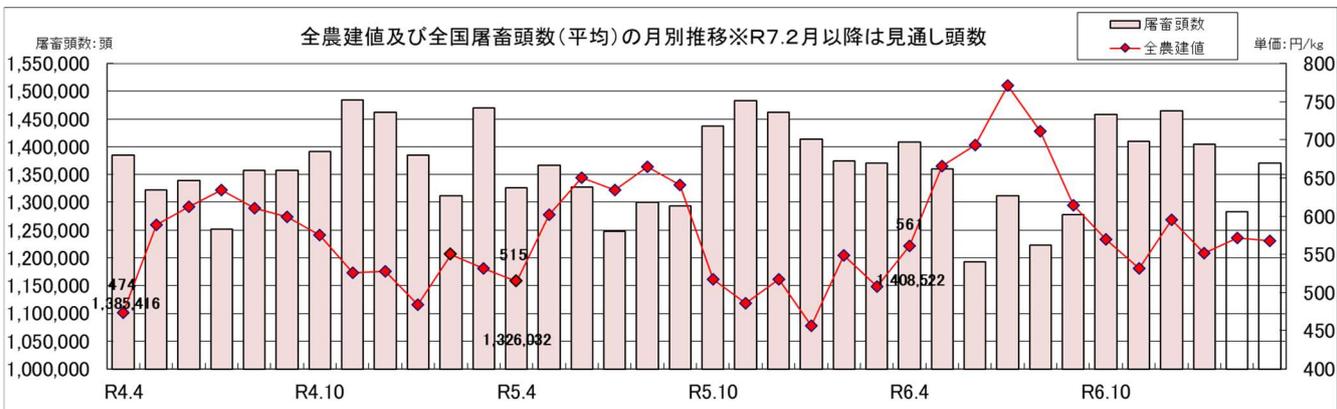


## ●輸入動向



## ●4月の動向

4月の出荷頭数については、前年同月よりやや減少、相場は堅調な相場展開と予測。

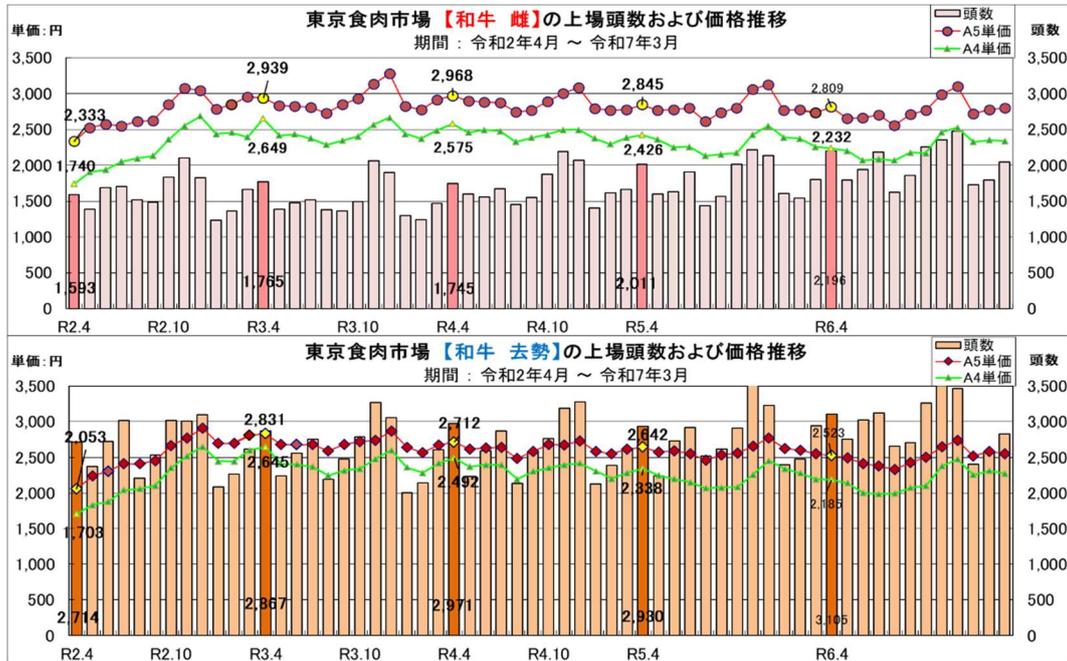


全農建値(税抜)予測レンジは600円~650円とする。

# 肉牛インフォメーション（3月）

## ●3月の動向

3月は、末端需要の低迷に加えて、在庫水準が高いこと、また年度末在庫調整から買い控えの傾向があり、和牛・交雑ともにジリ安で推移した。



## ●4月の動向予測

4月は、5月のGWに向けた手当て買いのため、上旬から中旬にかけて和牛・交雑ともに一定の引き合いが見込まれる。

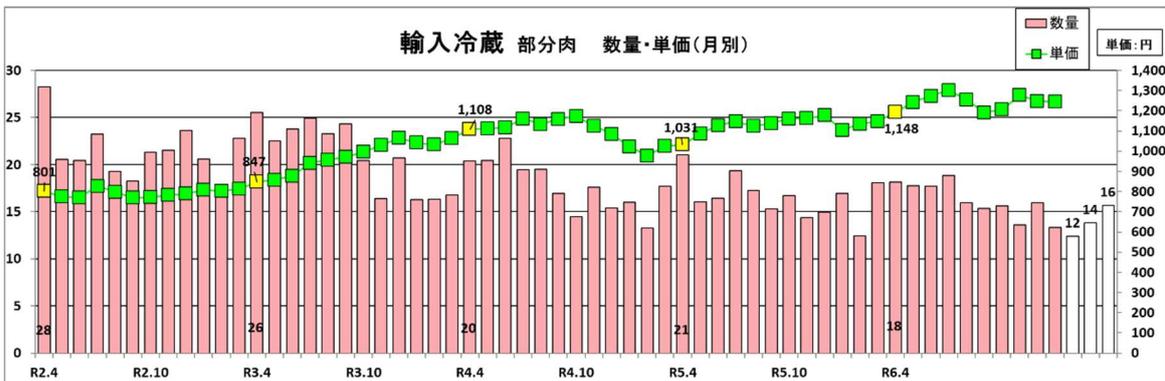
4月相場は「もちあい」の展開と予想。

和牛去勢 A5等級 2,550円（税込み）      A4等級 2,350円（税込み）

交雑去勢 B4等級 1,650円（税込み）      B3等級 1,550円（税込み）

## ●輸入牛肉

冷蔵品輸入量は、円安や現地価格の高止まりの影響などにより、主要国を含むほとんどの輸入先からの輸入量の減少が見込まれること等から、3月は大幅に、4月はかなり大きく、いずれも前年同月を下回ると予測する。なお、3カ月平均でも、前年同期をかなり大きく下回ると予測する。  
(ALIC牛肉の需要予測について3月27日)



# 食肉インフォメーション（3月）

## ● 3月の動向

### ○牛肉

3月は不需要期に加え、物価高による消費者の節約志向も続き、和牛・交雑牛ともに切り落としやすネなどの安価なスソ物中心の販売となった。下旬には、桜の開花宣言もあり花見シーズンとして焼き材の需要も見られた。

### ○豚肉

ウデ・モモについては、春休みに入り学校給食が止まったことで鈍るかと思われたが、消費者が安価なスソ物を購入する動きもあったため荷動きは良好であった。下旬は行楽需要でBBQ用のバラやカタロースなどのスライス材の販売は比較的好調な売れ行きとなった。

## ● 4月の動向予測

### ○牛肉

4月は花見や気温上昇で野外イベントが活発になり、BBQ需要でバラスライスなど焼き材中心の販売となる見込み。高級部位のロイン系については、入学祝いや歓迎会の需要が期待されるが、4,122品目の食料品の値上げにより家庭内消費は伸び悩み、厳しい販売状況が続くと予想される。

### ○豚肉

新年度となる4月は歓迎会や入学祝いなどのハレの日需要で、ロースの消費が期待される。また、下旬にはGWが控えているため、バラやカタロースに加えBBQ商材としてスペアリブなども需要が見込まれる。

## ● 業態別概況

表：全農いばらき食肉センター 業態別取引先実績（令和7年2月期） 単位：千円、%

年度	J A どきどき	給食	仲卸	食肉 専門店	量販店	飲食店	合計
令和4年度2月	21,849	6,056	22,820	19,312	8,746	5,698	84,481
令和5年度2月	22,415	6,990	28,939	17,940	10,689	5,205	92,178
令和6年度2月	21,259	5,446	28,430	16,413	16,413	5,314	93,275
増減（R5-R6）	-1,156	-1,544	-509	-1,527	5,724	109	1,097
対比（R4/R6）	97%	90%	125%	85%	188%	93%	110%
対比（R5/R6）	95%	78%	98%	91%	154%	102%	101%